

地域の子どもは地域で育てる 青少年健全育成団体を紹介します

「地域の子どもは地域で育てる」をモットーに、児童生徒・青少年の健やかな成長を地域全体で支援するため、市内でさまざまな青少年健全育成団体が活動しています。

問い合わせ
生涯学習課 生涯学習係
☎ 0299-48-1111
(内線 2263)

詳細はこちら



青少年相談員連絡協議会

青少年の保護育成活動を活発に推し進めるため、青少年を取り巻く社会環境の健全化などを目的に活動する団体です。教育委員会から委嘱された41名が青少年相談員として市内で活動しています。主な活動は、下校時の巡回パトロール・「青少年の健全育成協力店」巡回訪問・SNSによるトラブル被害の防止などです。



- 1.「茨城県青少年の健全育成に関する条例」啓発チラシ
- 2.青少年にかかわりの深い店舗への巡回訪問とステッカー



リーダーズクラブ小美玉 (LCO)

市内の中学生・高校生（ジュニアリーダー）と、ジュニアリーダー出身OB（シニアリーダー）のボランティアグループ（現在9名）です。子ども会イベントやジュニアリーダー研修会でのレクリエーションなど、子ども会活動の支援をはじめ、地域のイベントなどにも参画しています。

シニアリーダー 井野口千乃さん（右端）
今年からシニアリーダーとして計画、提案、実践のプロセスを通して新しい企画に挑戦してきました。LCOは今年で5歳になり、日本一のリーダー会を目標に成長中です！



- 1.子ども会イベント
- 2.ジュニアリーダー研修会

子ども会育成連合会

子ども会は、異なる年齢の子どもたちが遊びを通して仲間づくりや社会性を学ぶ場です。育成会は、子ども会の活動を支援する、育成者（保護者など）の組織です。

1泊2日のジュニアリーダー研修会（キャンプ）、あそび広場、小学校区ごとに地域に根ざした特色あるイベントを実施しています。コロナ禍には動画配信や消毒液の配布を行いました。

仲間との体験活動を通して、家庭や学校とは異なる経験により得た感動は、子どもたちの生きる力となります。



1.手洗い推進動画 2.オリジナルイラストの消毒液
3.ジュニアリーダー研修会 4.おみたまっ子みんなのあそび広場



青少年を育てる小美玉市民の会

さまざまな事業やイベントを通して、青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。総務部会（善行青少年の表彰・立志の記念品贈呈・標語看板の設置）、健全育成部会（子ども議会）、広報部会（広報誌年2回発行）、家庭部会（ファミリークッキング）の4部会と地域7支部（イベント・あいさつ運動など）で構成されています。これからも、市民の皆さんのご協力をいただきながら、学校と連携し青少年の健全育成に取り組んでいきます。



1.学校と連携したあいさつ運動 2.ファミリークッキング
3.立志の記念品贈呈 4.羽鳥支部 クイズウォークラリー



パブリックコメント（意見公募）の結果を報告します

実施期間：令和4年12月16日～令和5年1月16日

小美玉市第2次総合計画後期基本計画(案)

ご意見

住所変更した際、家族でも住民票の交付に委任状が必要であった。家族にはその場で交付できるよう、手続きの効率化・迅速化に取り組んでほしい。

市の考え方

▶ 計画に掲げる「DX推進」に基づき、オンライン手続きの環境整備をはじめ、誰もが使いやすい行政サービスの提供に取り組んでまいります。

問い合わせ 企画調整課 企画調整係 ☎0299-48-1111(内線1232)

小美玉市生涯学習推進計画(改定案)

ご意見

①SDGs的考え方から、計画最終年の目標達成時、どのような未来があるか定性的に表現できると良い。▶ 起点である未来と現状の両方から2つのゴールにアプローチしていくと良い。

②市の「生涯学習人材バンク」や社会福祉協議会の「ふくしの出前講座」など、類似事業は1本化を図り、活動に積極的な人を増やす方法を検討してはどうか。▶

③計画書内の年号は西暦表記に統一し、和暦は括弧付きによる併記にしてはどうか。▶

市の考え方

ご意見は計画を推進する上で重要な視点として、今後の施策・事業展開に取り入れながら実施してまいります。

▶ 実施内容に類似する部分もありますが、目的の違いもあるため、今後もそれぞれの取り組みの周知と活用を努めます。

▶ 文部科学省では和暦での記載を基本としているため、本計画も同様の取り扱いとしています。

問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係
☎0299-48-1111(内線2262)

市ホームページですべて
の意見が確認できます▶



皆様のご意見をお寄せください パブリックコメントを募集します

■計画名

『小美玉市公共施設等総合管理計画改訂版』及び『小美玉市公共施設建築物系個別施設計画』変更案

■計画期間

令和3(2021)年度から令和42(2060)年度までの40年間

■閲覧場所

- ①市役所庁舎（本庁、小川、玉里）
- ②市ホームページ

■募集期間

3月17日（金）～4月17日（月）

計画を閲覧



■提出方法

意見提出用紙を市ホームページまたは閲覧場所で取得し、計画名、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、以下のいずれかの方法で提出してください。

[郵送] 〒319-0192 小美玉市堅倉 835

小美玉市役所 行政経営課

[FAX]0299-48-1199

[電子申請] 市ホームページの申請フォーム

[提案箱] 閲覧場所にある提案箱に投函

問い合わせ

行政経営課 行革推進係

☎ 0299-48-1111 (内線 1283)

申込はこちら



グランプリ決定！ 第15回茨城空港ゆめ未来芸術展

茨城空港や市の魅力などをテーマに、県内に在住・在学する児童・生徒が描いた1,200点以上の応募作品の中からグランプリ(最優秀賞)が決定しました。

グランプリに輝いたのは、中田 優沙さん作の「行ってみたい京都のまち」。審査員からは、「岩や屏風など細部まで丁寧に描かれている」「機体が本物そっくり」と評価されました。








■グランプリ



普段から絵を描くのが好きで、今回の作品は約1週間かけて、頑張って描きました！

小川南小6年 中田 優沙さん

■主な賞と受賞者(敬称略)

準グランプリ		金賞			
					
玉里学園5年 北川 美咲	竹原小5年 豊田 爽人	羽鳥小6年 荒井 優衣	堅倉小6年 京川 拓也		
金賞					
					
小川南小6年 黒田 湖珀	小川南小6年 山中 晴	堅倉小5年 京川 愛美	小川北6年 大貫 新奈		

【5・6年生の部】

金賞9名(うちグランプリ・準グランプリ各1名)、銀賞12名、銅賞18名

【1～4年生の部】

金賞4名、銀賞9名、銅賞17名

【中高生の部】

金賞6名、銀賞10名、銅賞14名

【共通】

審査員賞4名、空港賞5名スカイマーク賞1名、セブンネット賞6名

応募された全作品を
公開中▶



問い合わせ

商工観光課 観光振興係・空港係
☎ 0299-48-1111 (内線 1163)



学校紹介

玉里学園義務教育学校

校章解説：「玉」は、学校名である「玉里」を表し、筑波山と霞ヶ浦の波は、清らかな情景と恵まれた自然を表現しています。



1. 1～9年生まで全校一斉で行われたスポーツフェスティバル 2. 図書委員会の中学生による小学生への読み聞かせ「お話の広場」 3. イメージキャラクター「たまりんズ」

🏠 紹介します！わたしの学校



6年
山下 姫依 さん

本校の自慢は、小中学生が互いに協力し合い、よりよい学校づくりをしていることです。私は代表委員で、児童生徒会本部の先輩方と一緒に活動しています。体育大会の壮行会では、先輩方への応援メッセージ動画を作成しました。このような活動で、小中学生の間に親しみや絆が生まれていると思います。また本校には、全児童生徒の応募と投票によって決定された「たまりんズ」というキャラクターがいます。

問い合わせ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2231)

🏠 夢を現実（かたち）に



学校教育目標：
たくましく まごころあふれる
りりしい 児童生徒の育成

成田 美由紀 教諭

「学び合い」「郷土学習」「外国語」を3つの柱として、9年間を見通した教育活動を進めています。義務教育学校ならではの学年の垣根を越えた交流ができるのも大きな魅力です。昼休みに児童生徒が校庭に集まり、中学生が小学生の面倒をみながら遊ぶ姿はとても微笑ましく、成長を感じられる瞬間です。児童生徒、教職員全員が力を合わせ、学び合い、助け合いながら、夢を現実にするために教育活動を進めていきます。

携帯電話・スマートフォン・インターネットに関わる事ならなんでもご相談下さい！

docomo ドコモショップ小美玉店

〒319-0106
小美玉市堅倉1598-21
☎ 0120-135-224
営業時間 10:00～19:00
定休日 第2火曜



docomo ドコモショップ石岡店

〒315-0014
石岡市国府4-6-12
☎ 0120-570-360
営業時間 10:00～19:00
定休日 第2水曜



待ち時間緩和の為、ご来店の際は予めご予約をお願い申し上げます。従業員一同心よりお待ちしております。

栄養士
コラム

食事支援のポイント

～シニア世代に適切な食事～



シニア世代は食が細くなり、食べにくい食材が増える傾向にあるため、栄養不足になりがちです。シニア世代の食事について、注意すべきポイントをご紹介します。

■食べにくい食材

- ▶繊維が多く硬い
ごぼう、れんこん、いか、たこ など
- ▶水分が少ない
トースト、せんべい など
- ▶上あごに張り付いて取れにくい
焼きのり、わかめ など
- ▶硬い粒が口の中でばらばらになる
チャーハン、野菜のみじん切り など
- ▶のどの通りが良すぎる
なめこ、汁物、水 など

■食べやすくする工夫

- ▶葉物
やわらかくゆで、繊維を断つように切る。
- ▶根菜や実を食べる野菜
食べる方に合った硬さに調理し、煮汁にとろみづけをする。

▶生野菜

千切りにして和え物や塩もみに（塩分注意）。トマトは皮むきがおすすめ。

▶いも類

熱いうちにつぶして、牛乳やだし汁などの水分を加えてやわらかくする。

▶海藻類

水でしっかり戻してやわらかめに煮る。もずくは刻み、とろろ昆布は小さく切る。焼きのりはもむと食べやすい。

▶肉類

脂肪分を含み、やわらかいものを選ぶ。繊維を断つように切ると食べやすい。

■規則正しい食事を心がけましょう

食事の基本は主食・主菜・副菜をそろえることです。食事の量と回数が減ると必要量が不足してしまいます。1日3食バランスのよい食事を心がけることが大切です。

▶食事例

- 主食：ご飯
- 主菜：さばの塩焼き
- 副菜：小松菜のおひたし、がんもどきの煮物
- 汁物：豆腐とわかめのみそ汁

過去の栄養士コラムはこちら ▶



問い合わせ

健康増進課 健康推進係
☎ 0299-48-0221

小美玉市限定キャンペーン開催中!!

お申込み特典で マイボトルプレゼント!!

※ご家族分
最大5名まで

ウォータースタンドは月々定額でご利用いただける水道直結のウォーターサーバーです。
キャンペーンコード: AHR9999

ウォータースタンド株式会社
石岡営業所
〒311-3436 小美玉市上玉里50-136
☎ 0120-573-290

ウォータースタンド(株)は2022年8月24日に小美玉市と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結いたしました。

住まいのリフォーム ご相談承ります!

問い合わせはこちら ▶

住友不動産(株)水戸営業所

水戸ショールーム Tel: 029-305-3310

〒310-0851 水戸市千波町1840

狩人の時代〜旧石器時代

旧石器時代とは

今から4万年〜1万6千年前の旧石器時代の人々は農耕を行わず、打製石器や骨角器などの道具を使い、狩猟や採集活動を行っていました。土器を製作していないことから「先土器時代」とも呼ばれています。

当時の環境

旧石器時代は、寒冷化した氷期と温暖化した間氷期が交互に訪れた時代でした。なお、現在は間氷期にあるとされています。約2万年前の最も寒い時期には、年平均気温が7〜8度も低かったとされています。現在の水戸地方の平均気温と比較すると、網走地方の気温に当たります。氷期には、氷河や氷床が発達することから、海水面は現在よりも80〜140メートル低かったとされています。日本列島は大陸と陸続きとなっていました。

厳しい環境下での生活

当時の人々は、大陸から渡来したナウマンゾウやオオツノジカなどの

大型哺乳類を狩猟し、木の实などの植物資源を獲得しながら、移動を繰り返す「遊動生活」をしていました。そのため決まった場所には定住せず、住居はテントのような構造をしていたと思われます。寒冷な気候、活発な火山活動により火山灰が降り注ぐ、厳しい環境下での生活でもありました。

旧石器時代の道具

狩猟や採集活動のための道具には、石を打ち欠いて作られた打製石器や動物の骨や角を用いて作られた骨角器などがあります。狩猟具は、その形から尖頭器、ナイフ形石器、台形様石器と呼ばれており、槍の先端につけていました。そのほか、穴をあけるための石錐、皮なめしに使う搔器、木の実をすりつぶすための磨石などがあります。



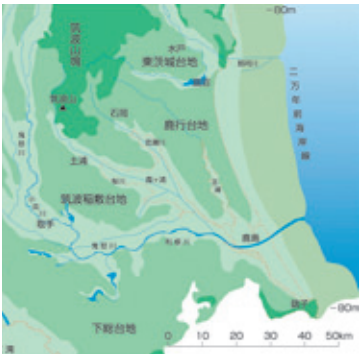
尖頭器
(権現平遺跡出土)

石器の材料

石器の製作に適した石材は、「硬質」、「割れ口が鋭利」、「加工が容易」であることが求められます。具体的には、黒曜石、サヌカイト、ガラス質黒色安山岩、メノウ、硬質頁岩、チャートなどです。これらの石材はどこでも手に入るわけではなく、産出地が限定されます。チャートやガラス質黒色安山岩は、茨城県北部でも産出されますが、東北地方(硬質頁岩)、栃木県高原山・箱根・神津島(黒曜石)などの遠隔地から運ばれたものもあります。

小美玉市の旧石器時代遺跡

市周辺の旧石器時代の地形は現在と異なっていました。現在の霞ヶ浦は陸地であり、針葉樹と広葉樹が混在した森が広がる台地は、河川の浸



約3〜2万年前の霞ヶ浦周辺の地形(霞ヶ浦環境科学センターホームページより)

食により、谷が刻まれていました。

市内17遺跡で尖頭器などの石器が確認されているため、旧石器時代の人々が生活していたものと考えられます。3遺跡で出土した石器をご紹介します。

権現平遺跡(下玉里) 2か所の石器集中地点から合計22点の旧石器時代の石器が出土しています。尖頭器(硬質頁岩・ガラス質黒色安山岩)、搔器(ガラス質黒色安山岩)などが確認されています。これらは玉里史料館に展示中です。

大作台遺跡(高崎) 19点の石器が出土していますが、道具は石錐一点のみです。その他の大部分は石器で石を打ち欠いたときにできる剥片と呼ばれるものです。石材の産地から運び込まれた途中で不要になった石材を廃棄したものと思われる。

鷺沼遺跡(野田) 2点の尖頭器が確認されています。蛍光X線分析法の結果から、石材の黒曜石は栃木県高原山産であることがわかりました。

語句解説

蛍光X線分析法 X線を試料(石器)に照射した時に発生する蛍光X線のエネルギーや強度から、物質の成分元素や構成比率を分析する手法。